

二中だより

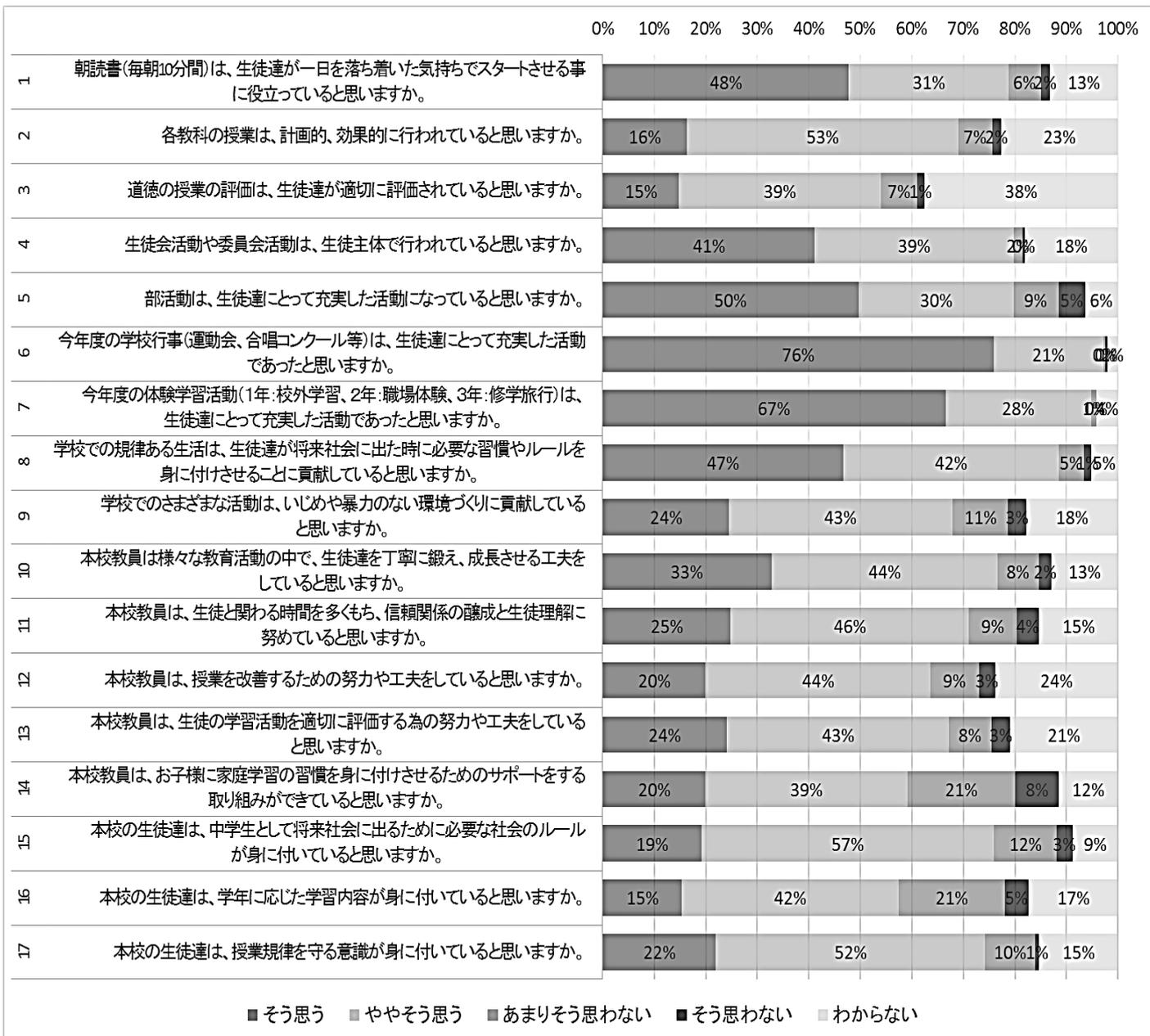
「保護者アンケート集計結果について」

校長 黒田 宏一

昨年に配布し御回答いただきました保護者アンケート集計結果がまとまりましたので御報告いたします。回答数は、283通、回収率56%でした。御回答を寄せていただきありがとうございました。頂いた御意見をもとに分析、改善に関して検討いたしましたので御報告いたします。

様々な御意見を真摯に受け止めました。学校へのエールや期待が込められていると感じる御意見もありました。次年度の教育計画に取り入れ教育活動のますますの充実を図ってまいります。今年度は、本校の教育活動に御理解・御協力を頂きありがとうございました。心より感謝申し上げます。

お子様の成長のためには学校と御家庭での連携が不可欠ですので、共に取り組んでいきたいと思っております。来年度もどうぞ御協力をお願いいたします。



アンケート結果の分析と課題、今後の取組について

◎本校の教育課程に関して（設問1～9）

・設問2 各教科の授業は23%、設問3 道徳の評価は38%が「わからない」と回答しており、他より目立ちます。授業に関しては年間指導計画に基づき、週ごとに計画を立て実施しています。道徳の授業の評価は今年度より始まりましたが、道徳の授業を通して他と話し合い考えた事や変容した思い、実践意欲等を記載しています。生徒が自らの成長を実感し意欲の向上を図るためのものです。御家庭でも参考にして頂き褒めたり励ましたりしてください。

・設問6 学校行事は97%、設問6 各学年の体験活動は95%の保護者が「そう思う～ややそう思う」と回答され、充実していると言えます。今後も生徒が生き生きと活躍し成長がみられる取組にしていきます。

・設問9 いじめや暴力のない環境作りでは「わからない」18%、「そう思わない～思わない」14%となっています。学校では日頃の指導に加えて、生活指導便り『ゆずりは』や学年便り等で気になったことの注意喚起を行っております。今年度からはスクールバディの活動（生徒発信のいじめ防止活動）も開始しています。また、年に3回のふれあい月間を利用してアンケート等もとり、対応しております。御家庭でも話題にさせていただき、何か気になることがあれば担任や部活動顧問にすぐに相談してください。家庭と連携することが重要と考えております。どうぞお気軽に御相談ください。

◎本校の教員に関して（設問10～14）、生徒に関して（設問15～17）

・設問10～14では「そう思わない～思わない」「わからない」がすべて20%を越えています。教員は日々の教育活動を通して生徒の成長を目指し各個性を生かしながら学年内外の教員と連携して生徒指導に当たっておりますが、予想したように進まなかったり、その効果がすぐに出なかったりということもあります。引き続き努めて参ります。御家庭の方で気になることや御意見がございましたら相談していただきたくお願い申し上げます。

・設問12 授業改善に関しては「わからない」が24%と最も多いです。校内研修、国立市小中学校合同研修会等、また管理職による授業観察を通じて全教員が授業改善に努めております。また、各教員は授業アンケートを年に2回とりその結果を分析し改善策も立てております。多くの保護者の皆様には公開授業にお越し頂いておりますが、授業後のアンケートも是非御記入ください。常に改善を図って参ります。

・設問14 家庭学習を身につけるサポートに関しては「あまりそう思わない」21%、「そう思わない」8%と厳しい回答となりました。設問16 学習内容が身につけているも同様に厳しい回答を頂きました。学校では基礎基本を身につけるために、毎日の1ページノートの活用を促し、小テストや休み明けテストの実施をしております。今一度、生徒の意欲を引き出すよう見直しをしていきます。また定期考査前の質問教室や放課後学習教室（二中STEP原則として水・木曜日放課後）も開いておりますので御活用ください。二中STEPに関しては利用者が増えるような取組を工夫していきます。

学校ではこれらの取組が生徒の学習意欲を引き出し、家庭でも進んで学習するようになることをねらいとしております。御家庭でもお子様への声かけをお願いいたします。

自由記述意見について

こちらでも御多用の中御記入いただきありがとうございました。紙面の関係ですべてに回答はできませんが、分析や改善策を回答させていただきました。

・御意見原文 ⇒ **回答** となっております。

【学習・授業について】

・学習についていけない様子。どう取り組ませていくべきか悩んでいる。テスト勉強などへの取り組み方等もう少し個別で指導も考えて頂けたらと思う。⇒ **個々に声がけをしておりますが、相談しやすい雰囲気をつくって参ります。また、放課後学習教室（二中STEP）、定期考査前の質問教室も利用して下さい。**

・テストの点数と学期末の評価が違いました。⇒ **評価はテストの点数だけでなく他にも様々な評価材料があります。年度初めの保護者会で説明している評価規準を御確認ください。また直接問い合わせていただいてもかまいません。お子様が意欲をもって学習できるように努めております。**

・科目（先生）によっては、生徒が理解しにくい授業があるらしいので、子どもたちの声を聴いて改善してほしい。⇒ **生徒にも授業アンケートをとり、その結果も返しているところですが、今後も校内研修等で授業力向上に努めて参ります。**

【生徒への指導について】

・生徒の特性や個性を尊重してくれているかと思うと疑問に思うことが多いです。（中略）得意なことやその子らしさをどう伸ばしていこうとするかが大事だと思うのです。⇒ **日頃より、個々に寄り添った指導を行うようにと心がけていますが、再度しっかり御意見を受け止め、個性の伸長にも十分に努めて参ります。**

・いつも厳しく、そして温かく子供たちを見守ってくださっていて、とてもありがたいです。

【学校の取組について・その他】

・学校での情報量が子供を介してだとタイムリーではなかったり少なかったりしてよく分からないことも多い。学校のHPなどで学校の様子、行事など写真と一言コメントぐらいでよいのでUPするのは難しいですか？ ⇒ **学校HPは更新しており、行事も載せておりますので御覧ください。なるべく早めに更新するようにします。**

・本を読まない子、時間が増えているので、朝読書は重要だと思います。

・学校の取組みには大変満足し、子どもは充実した毎日を過ごしており、感謝しております。1点だけ要望です。新聞等でも取り上げられていますが、教材の量が多くなり、通学時の荷物の重量が過多になっています。（中略）必要ないものは学校に置いていけるようにすべきだと思います。荷物を置くスペースなど課題はあると思いますが、工夫次第と考えます。⇒ **学校に置いていっても良い物を決め、周知しております。個々にロッカーもありますが、再度「置いていっても良い物」について検討します。**

・一部の教員とコミュニケーションがとりづらいようです。⇒ **生徒とじっくりと話すことが生徒理解につながるかと考えております。できるだけ生徒と話す機会を多くもつように努めていきます。**

・本人が機嫌よく毎日通っているのが何よりの学校評価と考えています。また、塾にも行かず、それなりに学力がついたことは、学校のおかげだと存じます。

・アンケート回答の方法を変えて欲しい。先生に手渡しでは無記名の意味がない。⇒ **来年度については検討いたします。**
*御協力ありがとうございました。

令和2年度主な年間行事予定 *4月には詳細決定版を配布いたします。

1学期 始業式 4月 6日(月)	2学期 始業式 8月 27日(木)	3学期 始業式 1月 8日(金)
入学式 4月 7日(火)	道徳授業地区公開講座 9月 5日(土)	学校公開 新入生保護者説明会 1月 16日(土)
全学年保護者会 4月 15日(水)	合唱コンクール 10月 9日(金)	1年自然体験教室 1月 26~28日(火~木)
1年校外学習 4月 28日(火)	3年進路説明会 10月 15日(木)	2年校外学習 2月 5日(金)
学校公開 部活保護者会・PTA総会 5月 9日(土)	3年三者面談① 10月 22日(木) ~11月2日(月)	1・2年保護者会 3月 9日(火)
運動会 5月 23日(土)	セーフティ教室 11月 13日(金)	卒業式 3月 19日(金)
3年修学旅行保護者会 5月 28日(火)	1・2年三者面談 12月 1~10日(火~木)	3学期 終業式 3月 25日(木)
3年修学旅行 6月 6~8日(土~月)	3年三者面談② 12月 3~11日(木~金)	
1・2年保護者会 7月 1日(水)	2学期 終業式 12月 25日(金)	
3年進路説明会 7月 20~31日(月~金)		

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。いま、皆さん一人一人に卒業証書を手渡しましたが、どの顔も、喜びに満ちあふれた表情が印象的であり、大いなる成長を遂げたのだと確信します。そんな皆さんもこれからは自分で自分の人生を切り開いていかなければなりません。中学校3年間、小学校6年間を含めた9年間で培った力をおおいに発揮し、国立二中卒業生として、堂々と胸を張り、力強く、歩いていってください。

そんな新たな歩みを始める皆さんに、次の言葉を贈ります。それは「苦勞を喜びに、悩みを成長の力に！」ということです。目の前の卒業証書を眺めてみてください。「中学校の全課程」である三年間を振り返ったとき、あなたの胸に去来するのはどんなことでしょうか。多くのことを学び、体験し、そしてたくさんのかげの力を身に付けたと思います。その過程にあつては、充実感や達成感とともに苦勞や悩みもあったことでしょうか。いや、苦勞や悩みがあったからこそ、その先の結果として充実感や達成感が待っているとも言えるのではないのでしょうか。学習はもちろんのこと、学校行事や部活動などの目標達成や成功のために苦勞し練習・準備に励んだこと、人間関係や物事がうまくいかないことへの悩みや苛立ち。その一つ一つを乗り越えたときに、かけがえのない喜びや思い出となり、それが皆さんの成長につながっていると思います。一方で、苦勞や悩みは、時には挫折感や自分の限界を感じさせたりする、そんな一面も持ち合わせています。苦勞することはわかっているけれども挑戦する自分か、失敗や挫折を恐れ挑戦することを避ける自分か、それは自分が決めることです。困難に直面しても、挑戦していこうとする勇氣を持つことができるかどうか、成長の鍵となります。皆さんはこれまで様々なことに挑戦し、互いに励まし合いながら乗り越えてきた「勇氣の学年」であったと信じています。その経験を生かし、これからは、一人一人が「勇氣の人」であってください。

思い返せば9年前、平成23年（2011年）4月に義務教育の出発である小学校に皆さんは入学しました。まさに東日本大震災の発生1ヶ月後のことです。その状況から入学式は質素に行われました。そんな皆さんに、義務教育修了の門出は、「これまでにない思い出に残るようなお祝いができれば」と願っておりましたが、今度は見えない敵との戦いのさなかの卒業となってしまいました。全国一斉に臨時休校という前代未聞の事態に見舞われ、卒業までの友やクラスメイト、仲間との語らいや互いの成長を約し合う機会も奪われ、全員と顔を合わせることができず、あと数時間となってしまいました。きっと無念の思いを募らせていることでしょうか。「これからの時代は予測困難な時代」とは言われているものの、このような形で私たちの身に降りかかるとは、本当に残念でなりません。残念でありませんが、何が起ころうとも冷静に、適切に対応することの大切さ、また大変なときこそ互いの励ましやどれだけ勇氣を与えてくれるものになるかを学ばせてもらっている、そう感じているのは私一人だけではないと思います。

大震災発災当時、歌手の「嵐」の皆さんは、被災された方に少しでも元気になってほしい、また一日も早い復興を願い「果てない空」を何度も歌い、励ましの心を届け続けてくれたそうです。奇しくも昨年10月の合唱コンクールでPTAの皆さんが君たちに贈ってくれた歌もこの曲でした。

後方で見守ってくださっている保護者の方々はもちろんのこと、私たち教職員、また本日は参列できなかった地域の皆様も、どこまでも、そしていつまでも、卒業生の皆さんの味方であり、応援団です。どうか安心して母校・国立二中から羽ばたいて行ってください。そして、皆さんの未来が大きく拓かれゆくことを切に願っております。

保護者の皆様におかれましては、お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。人生の中でも大きく揺れ動くこの時期を、心身の成長とともに乗り越え、晴れて卒業の日を迎えられましたこと、感慨もひとしおかと拝察いたします。

私ども教職員にとりまして、三年間を共に過ごせたことは大きな喜びであり、本校の教育活動に深いご理解・ご協力を賜りましたことを、改めて御礼申し上げますとともに、今後とも国立二中へのご支援・ご助言をいただきますよう心よりお願い申し上げます。

結びに、卒業生の皆さんは、縁あって国立二中の門をくぐり、多くの友人、先生、学びと出会いました。そして、今、新たな出会いを求めて羽ばたいていきます。その出会いと別れを繰り返しながら、人はその人生を作り上げていくのです。これからの人生が実り多きことを祈念いたしまして、式辞といたします。

令和2年3月19日

国立市立国立第二中学校長
黒田 宏一